

特定非営利活動法人 **RDA Japan**  
2011年度の事業報告・2012年度の事業計画

**【 総会資料 】**

総会日時：2012年5月1日（火）13時～15時  
総会会場：スター貸会議室秋葉原  
東京都千代田区神田佐久間町3-21-5 東神田ビル3階

RDA Japan事務局所在地  
東京都板橋区坂下1-36-7-103  
電話 080-6519-7818  
Eメール rda@rdajapan.com

## 【謝意】

いつも障がい者乗馬活動にご支援、ご理解を賜りまして、誠にありがとうございます。今年も定例総会の場が持てましたことを深く感謝申し上げます。

近年、「障害者乗馬」という語句も、馬関係だけではなく、広く社会全般に認知されるようになってまいりました。馬に触れる、馬の背にまたがる、馬の温かさを感じる、といった行為が、多くの人に喜びや活力を与えています。安全でより効果的な乗馬を目指す私どもにとりましては、これはなによりの励みとなります。

折しも今年度は、RDA Japan に待望の A 級インストラクターが 6 名生まれました。障がい者乗馬の普及と啓蒙、後進の育成と指導などに大きな期待を寄せております。

また、乗馬先進諸国の動向を見据え「日本」の実情に合った乗馬活動を産出すべく、アテネで行われる HETI（世界障害者乗馬連盟：旧 FRDI）の国際会議に当会からの出席を決めました。日本国内においては、2009 年より始まった他障害者乗馬団体との意見交換も継続しております。

《Happy People Make Happy Horses》いつも私たちに希望と笑顔を与えてくれる馬たちとともに、2012 年度も活動が続けてまいります。

あらためて今年度もお引き立て賜りますよう、お願い申し上げます

## 【設立よりご寄付をいただいた企業、団体様名】

株式会社 エヌケイケイ      カバロ東京      株式会社 カンバセッション アンド カムパニー  
北澤商事 有限会社      株式会社 クリニコ      グレートブリテンササカワ  
ゴールドマンサックス証券 株式会社      財団法人 笹川スポーツ財団  
ジェーシーアール 株式会社      乗馬ライフ（オーシャンライフ株式会社）  
財団法人 損保ジャパン記念財団（旧安田火災記念財団）      大日本住友製薬 株式会社  
東京大崎ロータリークラブ      社団法人 東京倶楽部      社団法人 東京青年会議所  
東京都共同募金会      東京マリーナロータリークラブ      凸版印刷 株式会社  
財団法人 日韓文化交流基金      日本ケミカルリサーチセンター 株式会社  
日本馬主協会連合会      日本エンタープライズ 株式会社  
独立行政法人 日本スポーツ振興センター      日本郵政公社      ハートランド牧場  
株式会社 ハウフルズ      バキュームモールド工業 株式会社  
バキュームモールド販売 株式会社      有限会社 ピアッフェ      東関東ホースパーク  
独立行政法人 福祉医療機構      株式会社 不動産投資研究所      メリアルジャパン 株式会社  
モルガンスタンレー証券 株式会社      財団法人 ヨネックススポーツ振興財団  
リーバイストラウスジャパン      財団法人 日本社会福祉弘済会      株式会社 リズメディア  
(五十音順、敬称略、個人名は省いております)

## 【目次】

■ 次 第	1
■ 2011 年度の役員名簿	2
■ 2011 年度 事業報告に関する件	
年度総括	3
総会、理事会の開催状況	4
2011 年度事業報告一覧	6
■ 2011 年度 会計および監査報告に関する件	
2011 年度 収支決算書	1 1
事業収支明細書 (その 1)	1 3
)	
事業収支明細書 (その 1 1)	1 6
2011 年度 財産目録	1 7
監査報告書	1 8
■ 役員の承認に関する件	
2012 年度の役員 (案)	1 9
■ 2012 年度 事業計画に関する件	
2012 年度の基本方針 (案)	2 0
2012 年度事業計画 (案)	2 1
■ 2012 年度 予算計画に関する件	
2012 年度 収支予算書 (案)	2 4

■ 次 第

1. 開会
2. 総会成立要件の確認
3. 理事長挨拶
4. 議長、書記および議事録署名人の選出
5. 議題審議
  - (1) 第1号議案 2011年度 事業報告に関する件
  - (2) 第2号議案 2011年度 会計および監査報告に関する件
  - (3) 第3号議案 役員承認に関する件
  - (4) 第4号議案 2012年度 事業計画に関する件
  - (5) 第5号議案 2012年度 予算計画に関する件
6. 閉会挨拶
7. 閉会

■ 2011年度の役員名簿

理事長 近藤 誠司  
副理事長 竹田 謙一、中田 順寿  
  
理事 浅利 和人、河合 正人、五味 静子、土谷 麻紀  
富永 淳子、秦 寛、林原 千夏、伴 加奈子、横山 章光

広報委員会 担当 伴 加奈子  
ユニット委員会 担当 秦 寛  
育成・教育委員会 担当 竹田 謙一、 林原 千夏  
財務確保の為の委員会 担当 近藤 誠司、 竹田 謙一、 中田 順寿  
事務 担当 五味 静子

監 事 村岡 章

(理事12名 監事1名)

外部評価委員 滝坂 信一  
柏村 文郎  
津田 望  
楠瀬 良  
渡辺 廣人

(敬称略)

**（第1号議案）****■ 2011年度 事業報告に関する件****【年度総括】**

2011年度も皆さまからの温かいご支援とご協力をいただき、事業を着実に遂行することができました。厚く御礼を申し上げます。

懸案事項であったA級インストラクター試験を実施し、6名の合格者がありました。長年現場で培った専門性、経験を重視し、障がい者乗馬の更なる研鑽や後進インストラクターの育成指導にあたって戴きます。10月には広島県福山市で作業療法士 林原千夏氏の講習会が行われました。9月には、大井競馬場で広報ブースを貰い、また、10月に開催された山口国体のイベント「ポニー乗馬会」に参加し、日頃の活動の様子を広告いたしました。ユニット会議も7団体が集まり、意見、情報交換をすることができました。広報の場に不可欠なRDA Japanのパンフレット、皆さまへお送りする会報も一新いたしました。またガイドブックの見直しで、改定版と「PTOTのお役立ちメモ」、障害者乗馬界の現況を知る案内を付録として作成いたしました。

例年事業である『写真コンテスト』『ボランティア表彰』も催行され、応募者全員のなかから抽選で、藤沢和雄調教師からいただいたブリーダーズカップジャンパーをプレゼントしました。

今年度も安全で有意義な障がい者乗馬活動ができたことと総括いたします。

2011年度に実施した主な事業は、次の通りです。

**<普及・啓発事業>**

- 会報の発行
- ガイドブックの頒布
- リボンマグネットの頒布
- ホームページの充実と有効活用
- 人材交流
- クリスマスカードの発送
- 写真コンテスト
- ボランティア表彰制度
- ユニット会議支援
- ユニット認定
- パンフレットの作成

**<人材育成事業>**

- 講習会
- A級インストラクター資格認定試験
- インストラクター資格更新手続き

**【総会、理事会の開催状況】**

◆ **総会**

日時：2011年5月28日（土） 午後4時から  
場所：スター貸会議室秋葉原（東京都千代田区神田佐久間町3-21-5 東神田ビル3階）  
出席数：84名（内、委任状提出者74名／議決権を有する会員数100名）  
議長：近藤誠司 書記：林原千夏 議事録署名人：秦寛、富永淳子  
審議事項：  
1. 2010年度事業報告に関する件  
2. 2010年度会計報告および監査報告に関する件  
3. 2011年度事業計画に関する件  
4. 2011年度予算計画に関する件  
審議結果：全審議事項について満場一致で可決されました。

◆ **理事会**

※すべての理事会は、理事出席数及び委任状から議事成立の条件を満たし開催しています。

**2011年度 第1回理事会**

日時：2011年4月23日（土） 午後1時から  
場所：貸会議室ルノアール日本橋高島屋前マイスペース  
（東京都中央区日本橋2-3-6 日本土地ビル地下1階）  
出席理事：五味、近藤、竹田、中田、秦、林原、伴  
委任状：3通（河合、富永、横山） オブザーバー：金森（会計）  
議長：近藤誠司 書記：五味静子 議事録署名人：中田順寿 秦寛  
審議事項：1. 2010年度事業報告に関する件  
2. 2010年度会計報告および監査報告に関する件  
3. 2011年度事業計画に関する件  
4. 2011年度予算計画に関する件  
5. 次回理事会の開催について  
6. その他

**2011年度 第2回理事会**

日時：2011年5月28日（土） 午後5時45分から  
場所：スター貸会議室秋葉原（東京都千代田区神田佐久間町3-21-5 東神田ビル3階）  
出席理事：五味、近藤、中田、富永、秦、林原、伴  
委任状：3通（浅利、竹田、横山） オブザーバー：金森（会計）  
議長：近藤誠司 書記：林原千夏 議事録署名人：秦寛、富永淳子

審議事項：1. 2011年度事業に関する件(事業予定と役割分担)  
2. 中田理事より資格認定について提案  
3. 次回理事会の開催について  
4. その他

**2011年度 第3回理事会**

日時：2011年6月23日（木） 午後5時30分から

場所：貸会議室ルノアール銀座6丁目店 3号室（東京都中央区銀座6-12-16 旭ビル）

出席理事：五味、近藤、竹田、中田

委任状：6通（浅利、富永、秦、林原、伴、横山） オブザーバー：飯塚氏（RDA たま）

議長：近藤誠司 書記：五味静子 議事録署名人：竹田謙一、中田順寿

審議事項：1. RDA Japan 資格認定に関する規定の変更

2. 次回理事会の開催について

**2011年度 第4回理事会**

日時：2012年3月9日（金） 午後3時から

場所：貸会議室ルノアール銀座6丁目店 2号室（東京都中央区銀座6-12-16 旭ビル）

出席理事：五味、近藤、竹田、富永、中田、秦、林原、伴

委任状：1通（横山） オブザーバー：青木氏、塚本氏（RDA たま） 金森（会計）

議長：近藤誠司 書記：林原千夏 議事録署名人：竹田謙一 秦寛

審議事項：1. 2011年度事業報告に関する件

2. 2011年度会計報告および監査報告に関する件

3. 役員の承認に関する件

4. 2012年度事業計画に関する件

5. 2012年度予算計画に関する件

6. 次回理事会の開催について

7. その他

**◆ メーリングリスト**

理事会を補足するために、全ての役員（理事12名、監事1名）のメールアドレスを登録した「理事のメーリングリスト」を設置しており、2011年度も合計277通にもものぼる活発な意見や情報の交換をしました。このメーリングリストによって、全ての役員がそれぞれの意見やさまざまな情報を瞬時に共有することで、役員から適切な意見提出にもつながりました。



## 1. 普及・啓発事業

### ① 事業名：会報「RDA Japan News」の発行

内 容：RDA Japan 活動の広い周知と理解を求めること、そして各地域組織の情報交換を目的に、会報を季刊1日付で発行しました。毎号450部印刷。

活動予定や報告以外にも、会員の近況を知らせる手紙などを掲載しました。

なお、「事業収支明細書（その1）」における各号の発送数は、RDA Japan 会員および医療、福祉、教育、馬事などの関係者に送付した数で、それ以外にもユニット支援として情報提供の一環で各ユニットに必要な数ずつ、またイベントなどで不特定者に配布しました。

実施日：2011年5月1日、2011年8月1日、2011年11月1日、2012年2月1日 計4回

従事者の人数：3名

受益対象者の範囲：RDA Japan 会員およびRDA Japan の活動に関係する団体や個人

受益対象者の人数：450名（印刷部数に同じ）

支出額：76,868円（13ページの「事業収支明細書（その1）」を参照）

### ② 事業名：「RDA活動のためのガイドブック」の頒布

内 容：2005年度に日本郵政公社様のご支援をいただいて制作した「RDA活動のためのガイドブック」を頒布する事業を継続実施しました。

実施日：通年

従事者の人数：3名

受益対象者の範囲：不特定

受益対象者の人数：多数

支出額：8,533円（13ページの「事業収支明細書（その2）」を参照）

### ③ 事業名：リボンマグネットの制作と頒布

内 容：“リボンマグネット”は社会貢献活動の新しい形で、“リボンマグネット”の売上がチャリティ活動に充てられ、その活動を支援する証として車に貼るというものです。

2006年度に「東京大崎ロータリークラブ」様のご寄附としていただきました。

頒布価格は1枚1,000円。ユニットには400円で卸し、頒布価格との差額600円はユニットの活動資金として活かしてもらいます。

実施日：通年

従事者の人数：3名

受益対象者の範囲：不特定

受益対象者の人数：多数

支出額：80円（13ページの「事業収支明細書（その3）」を参照）

### ④ 事業名：ホームページの充実と有効活用

内 容：2008年10月にホームページをリニューアルしました。装いも一新し、情報をリアルタイムでお伝えできるようにいたしました。会報もこのホームページ上からダウンロードできるようになり通信経費の削減にもなりました。多くの方に愛されるホームページを目指して参ります。

実施日：通年

場 所：インターネット利用

従事者の人数：3名

受益対象者の範囲：RDA の活動に関心がある人

受益対象者の人数：多数

支出額：13,105円（14ページの「事業収支明細書（その4）」を参照）

**⑤ 事業名：障がい者乗馬を行いたい団体・個人等への人材交流**

内 容：全国各地の障害者乗馬を始めたい団体や、より効果的な乗馬を目指す団体などへ、医療関係者やインストラクターなどの人材の紹介や、助言、支援を行うことで、RDA 活動の普及・啓発をいたしました。

実施日：通年

場 所：全国各地

従事者の人数：10名

受益対象者の範囲：RDAの活動に関心がある人

受益対象者の人数：多数

支出額：131,209円（14ページの「事業収支明細書（その5）」を参照）

**⑥ 事業名：クリスマスカードの送付**

内 容：世界各国の関係団体および有識者などとコミュニケーションを図ることを目的に、クリスマスカードを送付しました。

実施日：2011年12月

従事者の人数：2名

受益対象者の範囲：世界各国のRDA関係者

受益対象者の人数：26通（送付数）

支出額：8,700円（14ページ「事業収支明細書（その6）」を参照）

**⑦ 事業名：第6回 RDA Japan 写真コンテスト**

内 容：障がい者乗馬の活動現場において、その日々の活動や競技会、イベントなどで記録した写真も数多くあり、また、記録の意義を超えて「馬上の笑顔の記憶」として芸術的な作品も多く見受けられます。そこで、2011年度も第6回目となる「RDA Japan 写真コンテスト」を開催し、多数の作品をご応募いただきました。

【RDA Japan 賞】	寺坂和子さん（神奈川県）	「いつもありがとう」
【特別賞】	伊藤千春さん（山口県）	「最高の笑顔」
【入選】	津田和呂さん（神奈川県）	「大自然の中で」
	萩谷 敦さん（神奈川県）	「お馬さん 大好き」
	山木誠也さん（山口県）	「ナイスショット」

**<審査員>**

中村義久カメラマン、近藤誠司理事長、竹田謙一副理事長

実施日：2011年11月～2012年1月

従事者の人数：6名

受益対象者の範囲：日本国内で障がい者乗馬に関わる人

受益対象者の人数：多数

支出額：6,175円（15ページの「事業収支明細書（その7）」を参照）

⑧ 事業名：ボランティア表彰制度

内 容：障がい者乗馬の立役者とも言えるボランティアさん、馬に感謝の気持ちをこめて表彰状を贈る制度です。

<ボランティア部門>

福田明和様 RDA たま（神奈川県）ご推薦  
三品享子様 障害者のための馬事普及協会ピルエット（栃木県）ご推薦  
有賀一富様 障害者のための馬事普及協会ピルエット（栃木県）ご推薦  
岡本桂一様 障害者のための馬事普及協会ピルエット（栃木県）ご推薦

<馬部門>

金太郎（ポニー：梶岡牧場） パカポコ山口（山口県）ご推薦  
夏（アパルーサ セン馬 5才） RDA たま（神奈川県）ご推薦  
ガリバー 障害者のための馬事普及協会ピルエット（栃木県）ご推薦  
セサミ 障害者のための馬事普及協会ピルエット（栃木県）ご推薦

実施日：2011年11月～2012年1月

従事者の人数：5名

受益対象者の範囲：日本国内で障がい者乗馬に関わる人

受益対象者の人数：多数

支出額：1,980円（15ページ「事業収支明細書（その8）」を参照）

⑨ 事業名：ユニット会議支援

内 容：ユニット（ベースユニット、ユニット、準ユニット）への支援として情報提供などを行いました。2011年度は3月にユニット会議を開催し、当会理事であり作業療法士である林原千夏氏による勉強会も行いました。今後のRDA Japanはユニットの協力、関係強化なくしてありえません。会議では忌憚のない意見が交わされ、今後のRDA Japanの運営上、大変有意義な会議となりました。

2011年度（登録有効期間3年）に登録しているユニットは以下の通りです。

RDAちくだい（北海道帯広市）  
パカポコ・クラブ（岩手県一関市）  
ハロー・ヒポ（群馬県松井田町）  
とっほの会足立ポニークラブ（東京都足立区）  
RDA横浜（横浜市都筑区）  
RDAたま（横浜市青葉区）  
パカポコ山口（山口県宇部市）

<以上、ベースユニット2団体、準ユニット5団体>

実施日：2012年3月9日（ユニット会議）

場 所：貸会議室ルノアール銀座6丁目店 2号室（東京都中央区銀座6-12-16 旭ビル）

従事者の人数：6名

受益対象者の範囲：ユニットの会員

受益対象者の人数：多数

支出額：109,670円（15ページの「事業収支明細書（その9）」を参照）

**⑩ 事業名：ユニット認定**

内 容：新規に RDA ユニットに加入を希望する団体の活動状況を視察し、ユニット認定を行う他、認定期間の 3 年を経過した団体に対しては継続手続きを行いました。  
今年度新規認定した団体はありませんが、現在 2 団体からユニットへの加入希望が出ており、来年度の認定に向けて活動しております。

実施日：通年

従事者の人数：4 名

受益対象者の範囲：ユニット加入希望団体

受益対象者の人数：多数

支出額：0 円

**⑪ 事業名：パンフレットの作成**

内 容：RDA 活動の普及のためパンフレットを作製しました。障がい者乗馬に興味ある方を対象に簡単で気軽に読めるパンフレットになったとご好評を得ております。

実施日：通年

従事者の人数：5 名

受益対象者の範囲：RDA 活動に興味のある方

受益対象者の人数：多数

支出額：8,505 円（16 ページの「事業収支明細書（その 1 0）」を参照）

(2) 人材育成事業

① 事業名：講習会「障がい者乗馬一馬がもたらす効果と作業療法士の視点」

内 容：当会理事であり作業療法士の林原千夏氏による講習会を開催いたしました。馬を知らない人から障がい者乗馬に関わっている人までを対象とし、『馬ってどんな動物なのか、なぜ馬なのか、作業療法士はどんな視点で関わっているのか、対象はどのような方か、どのような効果があるのか』などの講義がありました。

実施日：2011年10月15日

場 所：広島県福山市

従事者の人数：4名

受益対象者の範囲：講習会参加者

受益対象者の人数：多数

支出額：21,942円（16ページの「事業収支明細書（その11）」を参照）

② 事業名：インストラクター資格認定試験

内 容：RDA Japan 認定A級インストラクター資格試験を行いました。

受験者には『ログブック』を提出していただき、資格認定委員が活動現場へ赴き、審査を行いました。新たに6名のA級インストラクターが誕生致しました。

実施日：2011年12月～2012年2月

従事者の人数：6名

受益対象者の範囲：RDA Japan 認定インストラクターとその指導を受ける人

受益対象者の人数：多数

支出額：53,860円（16ページの「事業収支明細書（その12）」を参照）

③ 事業名：インストラクター資格更新手続き

内 容：RDA Japan 認定「RDA インストラクター資格」取得者の資格更新手続きを行います。

『ログブック』を提出していただき、資格認定委員会が審査を行い、再認定手続きをします。

実施日：通年

従事者の人数：3名

受益対象者の範囲：RDA Japan 認定インストラクターとその指導を受ける人

受益対象者の人数：多数

支出額：0円

(第2号議案)

■ 2011年度 会計および監査報告に関する件

(2011年4月1日～2012年3月31日)

科 目	予算額	決算額	(単位：円)	備 考
I. 収入の部				
1. 会費収入				注 1
正会員費	300,000	297,000		注 2
賛助会費	40,000	19,000	316,000	
2. 寄付金収入				
寄付金収入	100,000	12,000		
物品による寄付	0	0	12,000	
3. 補助金収入				
民間助成金収入	100,000	0	0	
4. 事業収入				
(1) 啓発・普及事業				
会報の発行	0	0		
ガイドブックの頒布	200,000	106,640		
リボンマグネット	10,000	16,160		
HPの充実と有効活用	0	0		
人材交流、助言、指導、支援	0	0		
クリスマスカードの発送	0	0		
写真コンテスト	0	0		
ボランティア表彰制度	0	0		
ユニット会議支援	0	0		
ユニット認定	0	0		
一般向けシンポジウム	0	0		
パンフレットの作成	0	0		
(2) 人材育成事業				
講習会	260,000	25,500		
インストラクター資格試験	75,000	90,000		
インストラクター資格更新手続き	9,000	3,000	241,300	
5. 雑収入				
雑収入	0	0		
受取利息	2,000	450	450	
当期収入合計(a)	1,095,000		569,750	
前期繰越金収入	4,024,481		4,024,481	
収入合計(b)	5,119,481		4,594,231	

注 1 正会員 @3,000円×99名

注 2 賛助会員 @1,000円×19口

科 目	予算額	決算額	(単位：円)	備 考
II. 支出の部				
1. 運営支出				
会議費	50,000	23,940		
通信費	100,000	52,358		
交通費	500,000	276,450		
宿泊費	50,000	5,980		
消耗品費	30,000	19,556		
印刷費	10,000	520		
専門家への相談、依頼費	100,000	63,000		
慶弔費	10,000	11,121		
租税公課	120,000	92,400		
運営事務謝金	240,000	240,000		
諸会費	60,000	43,388		
広告費	30,000	30,000		
什器備品費	0	0		
支払手数料	10,000	996	859,709	
2. 事業支出				
(1) 啓発・普及事業				
会報の発行	110,000	76,868		
ガイドブックの頒布	30,000	8,533		
リボンマグネット	1,000	80		
HPの充実と有効活用	50,000	13,105		
人材交流、助言、指導、支援	400,000	131,209		
クリスマスカードの発送	10,000	8,700		
写真コンテスト	40,000	6,175		
ボランティア表彰制度	20,000	1,980		
ユニット会議支援	350,000	109,670		
ユニット認定	100,000	0		
パンフレットの作成	30,000	0		
(2) 人材育成事業				
講習会	500,000	21,942		
インストラクター資格試験	300,000	53,860		
インストラクター資格更新手続き	10,000	0	440,627	
3. 予備費				
予備費	1,788,481		0	
当期支出合計(c)	5,119,481		1,300,336	
当期収支差額(a)-(c)	▲4,024,481		▲730,586	
次期繰越金収支差額(b)-(c)	0		3,293,895	

事業収支明細書 (その1)

事業名：会報「RDA Japan News」の発行

(単位：円)

科目	決算額	備考
I. 収入の部		
—	0	
収入合計(a)	0	
II. 支出の部		
1. 消耗品費	8,998	
2. 通信費	67,310	
3. 印刷代	560	
支出合計(b)	76,868	
収支差額(a)-(b)	▲ 76,868	

<発行号数と通信費の内訳>

第72号	17,230円	215通	(国内213通、海外1通)
第73号	15,790円	197通	(国内196通、海外1通)
第74号	15,390円	191通	(国内190通、海外1通)
第75号	18,460円	188通	(国内187通、海外1通)

事業収支明細書 (その2)

事業名：「RDA活動のためのガイドブック」の頒布

(単位：円)

科目	決算額	備考
I. 収入の部		
1. 頒布	106,000	@2,000円×9冊、@1,600円×55冊
2. 送料	640	
収入合計(a)	106,640	
II. 支出の部		
1. 通信費	4,830	
2. 消耗品費	2,983	お役立ちメモ
3. 印刷費	720	
支出合計(b)	8,533	
収支差額(a)-(b)	97,467	

事業収支明細書 (その3)

事業名：リボンマグネットの頒布

(単位：円)

科目	決算額	備考
I. 収入の部		
1. 頒布	16,000	@1,000円×12枚、@400円×10枚
2. 送料	160	
収入合計(a)	16,160	
II. 支出の部		
1. 通信費	80	
支出合計(b)	80	
収支差額(a)-(b)	9,360	



事業収支明細書 (その4)

事業名：ホームページの充実と有効活用

(単位：円)

科 目	予算額	備 考
I. 収入の部		
—	0	
収入合計(a)	0	
II. 支出の部		
1. HP更新費用	13,000	
2. 支払手数料	105	
支出合計(b)	13,105	
収支差額(a)-(b)	▲13,105	

事業収支明細書 (その5)

事業名：障がい者乗馬を行いたい団体・個人等への人材交流、助言、指導、支援

(単位：円)

科 目	予算額	備 考
I. 収入の部		
1. 委託費	0	
収入合計(a)	0	
II. 支出の部		
1. 交通費	78,760	
2. 諸謝金	45,000	
3. 宿泊費	6,400	
4. 通信費	0	
5. 印刷費	0	
6. 支払手数料	1,049	
支出合計(b)	131,209	
収支差額(a)-(b)	▲131,209	

事業収支明細書 (その6)

事業名：クリスマスカードの送付

(単位：円)

科 目	決算額	備 考
I. 収入の部		
—	0	
収入合計(a)	0	
II. 支出の部		
1. 消耗品費	5,900	クリスマスカード代
2. 通信費	2,800	
支出合計(b)	8,700	
収支差額(a)-(b)	▲8,700	

事業収支明細書 (その7)

事業名：第4回 RDA Japan 写真コンテスト

(単位：円)

科目	決算額	備考
I. 収入の部 —	0	
収入合計(a)	0	
II. 支出の部 1. 通信費	3,340	
2. 消耗品費	2,835	
3. 諸謝金	0	
支出合計(b)	6,175	
収支差額(a)-(b)	▲ 6,175	

事業収支明細書 (その8)

事業名：ボランティア表彰制度

(単位：円)

科目	決算額	備考
I. 収入の部 —	0	
収入合計(a)	0	
II. 支出の部 1. 通信費	720	
2. 消耗品費	1,260	
支出合計(b)	1,980	
収支差額(a)-(b)	▲ 1,980	

事業収支明細書 (その9)

事業名：ユニット会議支援

(単位：円)

科目	決算額	備考
I. 収入の部 —	0	
収入合計(a)	0	
II. 支出の部 1. 通信費	0	
2. 消耗品費	0	
3. 会議費	12,100	
4. 交通費	97,570	
5. 印刷費		
支出合計(b)	109,670	
収支差額(a)-(b)	▲ 109,670	

会計報告

事業収支明細書 (その10)

事業名：パンフレットの作成

(単位：円)

科目	決算額	備考
I. 収入の部		
—	0	
収入合計(a)	0	
II. 支出の部		
1. 印刷費	8,400	
2. 支払手数料	105	
支出合計(b)	8,505	
収支差額(a)-(b)	▲8,505	

事業収支明細書 (その11)

事業名：講習会

(単位：円)

科目	決算額	備考
I. 収入の部		
1. 受講料	25,500	参加者 9名
収入合計(a)	25,500	
II. 支出の部		
1. 講師謝金	7,500	
2. 会議費	1,750	
3. 消耗品費	1,142	
4. 通信費	3,350	
5. 印刷費	1,200	
6. スタッフ謝金	7,000	
支出合計(b)	21,942	
収支差額(a)-(b)	3,558	

事業収支明細書 (その12)

事業名：インストラクター資格試験

(単位：円)

科目	決算額	備考
I. 収入の部		
1. 検定料	90,000	受験者 6名
収入合計(a)	90,000	
II. 支出の部		
1. 交通費	50,900	
2. 通信費	2,960	
支出合計(b)	53,860	
収支差額(a)-(b)	36,140	

■ 2011年度 財産目録 (2012年3月31日現在)

(単位：円)

科 目	金 額			備 考
I. 資産の部				
1. 流動資産				
現金(1)	60,661			
現金(2)	86,706			
銀行預金	2,186,210			
郵便貯金	960,318			
流動資産合計		3,293,895		
2. 固定資産				
固定資産合計	0	0		
3. その他の資産				
その他の資産合計	0	0		
資産合計			0	
II. 負債の部				
1. 流動負債	0			
2. 固定負債	0			
3. その他の負債	0	0		
負債合計			0	
正味財産			3,293,895	

注1. その他の資産の什器備品等については耐用年数経過につき、除却しました。

注2. その他の資産のガイドブック、リボンマグネットについては、2012年度より無償配布とするため、財産目録から省きます。

■ 監査報告書

私どもは、特定非営利活動法人 RDA Japan 定款第 50 条の規定に基づき、2011 年度の事業報告書、収支決算書の監査をした結果、いずれも適正かつ正確に執行されていたことを認めます。

2012年 5月1日

特定非営利活動法人 RDA Japan

監事 村岡 章

(自書) \_\_\_\_\_ 印

**(第3号議案)****■ 役員承認に関する件****【2012年度の役員 (案)】**

任期：2012年4月1日から2014年3月31日（2年間） &lt;敬称略&gt;

理事長	近藤 誠司	
副理事長	竹田 謙一、中田順寿	
理事	浅利 和人	
同	河合 正人	
同	五味 静子	
同	土谷 麻紀	
同	富永 淳子	
同	秦 寛	
同	林原 千夏	
同	伴 加奈子	
同	横山 章光	
監事	村岡 章	(理事12名、監事1名)

**【参考】** ※ 役員選任に関する RDA Japan 定款からの抜粋です。

## 第3章 役員

(種別及び定数)

第14条 この法人に、次の役員を置く。

- (1) 理事 7人以上20人以内
- (2) 監事 1人以上

2 理事のうち理事長を1人、副理事長を2人以内とする。

(任期等)

第17条 役員任期は、2年とする。ただし、再任を妨げない。

- 2 補欠又は増員により選任された役員任期は、前任者又は現任者の残任期間とする。
- 3 役員は、辞任又は任期が満了した場合においても後任者が就任するまでは、その職務を行わなければならない。

## (第4号議案)

### ■ 2012年度 事業計画に関する件

#### 【基本方針(案)】

今年度は、B級インストラクター受験時に必要な講習会を、5月に帯広畜産大学と共催で開催します。また秋以降に関東でも同様の講習会開催を予定しております。6名のA級インストラクター誕生を受け、より多くのB級インストラクターの増員が望まれます。

前後いたしますが、4月にHETI(世界障害者乗馬連盟:旧FRDI)がギリシャで開催する世界会議に理事長が出席し、最新の情報を講習会時などで皆さまにお届けする予定です。

現在RDA Japanユニットは7つありますが、今年度は埼玉の「つばさ乗馬苑」が新規加入の予定です。

尚、「ガイドブック」「マグネットリボン」の販売は2012年度より一旦中止いたします。

「写真コンテスト」「ボランティア表彰」は、続行するものといたします。

ひとりでも多くの方にご参加戴けるように努める所存ですので、どうぞよろしくお願いいたします。

2012年度の主な事業は以下の通りです。

#### (1) 普及・啓発事業

- ・会報の発行
- ・ガイドブックの配布
- ・リボンマグネットの配布
- ・ホームページの充実と有効活用
- ・障がい者乗馬を行いたい団体・個人等への人材交流
- ・クリスマスカードの送付
- ・写真コンテスト
- ・ボランティア表彰制度
- ・ユニット会議支援
- ・ユニット認定
- ・シンポジウムの開催

#### (2) 人材育成事業

- ・講習会
- ・インストラクター資格試験
- ・インストラクター資格更新手続き

**【2012年度事業計画（案）】****（1）普及・啓発事業****① 事業名：会報「RDA Japan News」の発行**

内 容：RDA Japan とユニットの活動を広く周知し理解を求めること、ユニット同士の情報交換、およびこれから活動を始めたい方への情報提供などを目的として、会報を原則季刊で発行します。経費削減のためホームページからダウンロードできる方以外の皆さまおよび関係各所にはクロネコメール便等を用いて送ります。毎号 450 部印刷。

実施日：2012年5月1日、2012年8月1日、2012年11月1日、2013年2月1日 計4回

従事者の人数：4名

受益対象者の範囲：RDA Japan 活動支援者・団体、その他会報希望者

受益対象者の人数：およそ 450 名

支出額：100,000 円

**② 事業名：「RDA 活動のためのガイドブック」の配布**

内 容：2005年8月に加筆改訂し、日本郵政公社様のご支援をいただいて制作した「RDA 活動のためのガイドブック」の頒布を 2012 年度から取りやめます。希望者へは送料の実費負担をさせていただいて無料配布といたします。

実施日：通年

従事者の人数：3名

受益対象者の範囲：RDA Japan 会員。その他、ガイドブック内容と RDA 活動に関心がある人

受益対象者の人数：多数

支出額：5,000 円

**③ 事業名：リボンマグネットの配布**

内 容：「東京大崎ロータリークラブ」様が、2006 年度に RDA Japan のために制作して下さった“リボンマグネット”の販売を 2012 年度から取りやめます。

実施日：通年

従事者の人数：3名

受益対象者の範囲：多数

受益対象者の人数：多数

支出額：1,000 円

**④ 事業名：ホームページの充実と有効活用**

内 容：2008 年度にリニューアルしたホームページの、更なる充実を目指します。具体的には認定インストラクターや各専門家の紹介、障がい者乗馬を行いたい団体への助言、指導の受付などです。

実施日：通年

従事者の人数：4名

受益対象者の範囲：RDA Japan の活動に関心がある人

受益対象者の人数：多数

支出額：30,000 円



**⑤事業名：障がい者乗馬を行いたい団体・個人等への人材交流**

内 容：全国各地の団体・個人等を対象に障がい者乗馬活動に対する人材派遣、支援を行うことで、RDA 活動の普及・啓発とします。人材交流について人材登録されたメンバーのリストを作成し、作業の効率を図り、更なる人材交流の活動の輪を広げます。

実施日：通年

場 所：全国各地

従事者の人数：10名

受益対象者の範囲：RDA 活動に興味のある方、活動をしてみたい方

受益対象者の人数：およそ 1,000 名

支出額：500,000 円

**⑥ 事業名：クリスマスカードの送付**

内 容：世界各国の関係団体および有識者などとコミュニケーションを図ることを目的に、クリスマスカードを送付します。

実施日：2012 年 12 月

従事者の人数：2 名

受益対象者の範囲：世界各国の RDA 関係者

受益対象者の人数：約 30 通（送付数）

支出額：10,000 円

**⑦ 事業名：RDA Japan 写真コンテスト**

内 容：日々の活動や競技会、イベントなどで記録した写真も数多くあり、また、記録の意義を超えて「馬上の笑顔の記憶」として芸術的な素晴らしい写真を公募して「RDA Japan 写真コンテスト」を開催します。

実施日：通年（審査は 2013 年 1 月ごろを予定）

従事者の人数：6 名

受益対象者の範囲：障がい者乗馬活動に参加した方々

受益対象者の人数：多数

支出額：10,000 円

**⑧ 事業名：ボランティア表彰制度**

内 容：RDA の理念に則り活動しているユニット・準ユニットを支え、貢献してきたボランティアや馬を RDA Japan が表彰します。

実施日：通年（審査は 2013 年 1 月ごろを予定）

従事者の人数：5 名

受益対象者の範囲：ユニットおよび活動に参加するボランティア、馬

受益対象者の人数：多数

支出額：10,000 円

**⑨ 事業名：ユニット会議支援**

内 容：全国各地のユニット同士の連携や情報交換、RDA Japan への問題提起や要望のまとめを目的とした会議への支援を行います。ユニット間の情報交換等を更に充実させ今年度から集合会議を隔年とし、次回ユニット会議は 2013 年実施とします。

実施日：未定

場 所：未定

従事者の人数：10 名

受益対象者の範囲：ユニットおよびその活動の参加者

受益対象者の人数：多数

支出額：10,000 円

**⑩ 事業名：ユニット認定**

内 容：新規に RDA ユニットに加入を希望する団体の活動状況を視察し、ユニット認定を行う他、認定期間の 3 年を経過した団体に対しては継続手続きを行います。

実施日：通年

従事者の人数：15 名

受益対象者の範囲：ユニット加入希望団体

受益対象者の人数：多数

支出額：100,000 円

**⑪ 事業名：シンポジウム**

内 容：RDA 活動普及のためのシンポジウムを開催します。

実施日：未定

受益対象者の範囲：RDA 活動に興味のある方

受益対象者の人数：多数

支出額：100,000 円

**(2) 人材育成事業****① 事業名：講習会**

内 容：(1) 帯広畜産大学講習会（共催） (2) B 級インストラクターを目指す人向け

実施日：(1) 2012 年 5 月 19 日 20 日 (2) 2012 年秋

場 所：(1) 帯広畜産大学 (2) 関東近郊

従事者の人数：10 名

受益対象者の範囲：講習会参加者とその指導を受ける人

受益対象者の人数：多数

支出額：300,000 円

**② 事業名：インストラクター資格試験**

内 容：今年度は RDA Japan 認定「RDA インストラクター資格」の試験を適宜行います。

昨年度に行われた A 級インストラクターの資格登録手続きを行います。

また、資格取得希望者に『ログブック』（活動記録）を提出していただくなど資格試験に向けての準備を行います。

実施日：未定

従事者の人数：10 名

受益対象者の範囲：RDA Japan 認定インストラクターになりたい人

受益対象者の人数：多数

支出額：10,000 円

**③ 事業名：インストラクター資格更新手続き**

内 容：RDA Japan 認定「RDA インストラクター資格」取得者の資格更新手続きを行います。『ログブック』を提出していただき、資格認定委員会が審査を行い、再認定手続きをします。

実施日：通年

従事者の人数：7 名

受益対象者の範囲：RDA Japan 認定インストラクターとその指導を受ける人

受益対象者の人数：多数

支出額：10,000 円

今年度更新予定のインストラクター 7 名

(第5号議案)

■ 2012年度 予算計画に関する件

2012年度 収支予算書(案)

(2012年4月1日～2013年3月31日)

科 目	金 額 (単位:円)			備 考
I. 収入の部				
1. 会費収入				注 1
正会員費	300,000			注 2
賛助会費	20,000	320,000	320,000	
2. 寄付金収入				
寄付金収入	100,000			
物品による寄付	0		100,000	
3. 補助金収入				
民間助成金収入	100,000	100,000	100,000	
4. 事業収入				
(1) 啓発・普及事業				
会報の発行	0			
ガイドブックの配布	0			
リボンマグネットの配布	0			
HPの充実と有効活用	0			
人材交流、助言、指導、支援	0			
クリスマスカードの発送	0			
写真コンテスト	0			
ボランティア表彰制度	0			
ユニット会議支援	0			
ユニット認定	0			
シンポジウム	0			
(2) 人材育成事業				
講習会	100,000			
インストラクター資格試験	18,000			
インストラクター資格更新手続き	21,000	139,000	139,000	
5. 雑収入				
雑収入	0			
受取利息	400	400	400	
当期収入合計(a)			659,400	
前期繰越金収入			3,293,895	
収入合計(b)			3,953,295	

注 1 正会員 @3,000円×100名

注 2 賛助会員 @1,000円×20口

科 目	金 額 (単位:円)			備 考
Ⅱ. 支出の部				
1. 運営支出				
会議費	50,000			
通信費	100,000			
交通費	400,000			
宿泊費	30,000			
消耗品費	30,000			
印刷費	10,000			
専門家への相談、依頼費	100,000			注 3
慶弔費	10,000			
租税公課	100,000			
運営事務謝金	240,000			注 4
諸会費	60,000			
什器備品費	0			
支払手数料	5,000	1,135,000	1,135,000	
4. 事業支出				
(1) 啓発・普及事業				
会報の発行	100,000			
ガイドブックの配布	5,000			
リボンマグネットの配布	1,000			
HPの充実と有効活用	30,000			
人材交流、助言、指導、支援	500,000			
クリスマスカードの発送	10,000			
写真コンテスト	10,000			
ボランティア表彰制度	10,000			
ユニット会議支援	10,000			
ユニット認定	100,000			
シンポジウム	100,000	876,000		
(2) 人材育成事業				
講習会	300,000			
インストラクター資格試験	10,000			
インストラクター資格更新手続き	10,000	320,000	1,196,000	
3. 予備費				
予備費	1,622,295	1,622,295	1,622,295	
当期支出合計(c)			3,953,295	
当期収支差額(a)-(c)			▲3,293,895	
次期繰越金収支差額(b)-(c)			0	

注 3 税理士や弁護士への相談、依頼

注 4 @20,000円×12ヶ月(運営事務補助謝金)

